

型番: DM-ER3022J

自治体•官公庁

大規模導入事業所様向け





デジタル もべら









ランニング費用

ラジオ放送局



FM電波

地震速報津波警報





放送設備•回転灯•電光掲示板

気象庁からの<mark>緊急地震速報・津波警報・自治体からの避難指示を、瞬時にFMラジオで受信し自動で館内に一斉放送!</mark> 最大予測震度が5弱以上(または5強以上)の地震で、放送エリア内に震度4以上の地域がある場合に放送!

デジタルもぐら

お問い合わせは

Jコーポレーション

給委

10版 230201

緊急地震速報のリーディングカンパニー



株式会社 Jコーポレーション

総合窓口 TEL 0742-53-7833

〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F https://www.jcorp.co.jp fax 0742-53-7795

放送設備との連動 チャイムなどの音声は通常通り、緊急時にはデジタルもぐらの音声が最優先されます!



タイガーCALL との連動 デジタルサイネージ、クライアントPCにも、警報を割込みで表示!



- ワイド FM 対応 (災害用としての FM 補完局)
- ●プロバイダー不要、インターネット不要、サーバー利用料不要!
- ●山間僻地、海岸、海上でもFM電波が届けば使用可能!
- ●接点出力・音声出力搭載! 放送機器・回転灯・電光掲示板・ 自動ドア、エレベーターなどの外部機器の制御が可能!
- ●外部機器の音声及び接点入力、音声自動切替が可能!
- ■緊急地震速報だけでなく、津波警報、自治体の避難指示に対応!
- ●定型音声標準搭載! 警報時のアナウンスはラジオ音声以外に、 内蔵音源による定型メッセージの出力が可能!
- ●警報の冒頭音や警報メッセージの変更、多言語放送にも対応(オプション)
- ●音声遅延制御機能、プリアンプ機能標準搭載!
- ●避難訓練や試験放送が、本体ボタンで操作可能!
- ●緊急地震速報の受信装置の最も重要なことは、機器の安定性、 信頼性! こだわりました、MADE IN JAPAN!

※緊急地震速報に使用されるNHK報知音は、NHKに帰属しております。

【主な仕様】

- ■品名: デジタルもぐら 3022
- ■型番: DM-ER3022J
- ■受信周波数:76.0MHz~108.0MHz
- ■受信感度 : 20dB µ V 以上
- ■検出:緊急地震速報
 - : EWS(避難指示/津波警報)
- ■接点出力/音声出力機能
- ■音声遅延制御機能
- ■プリアンプ機能
- ■内蔵音源書換機能
- ■寸法:176 × 87 × 27 (mm)
- ■重量:200g(本体)
- ■本体価格:108,000円(税抜)

